

卓 話

平成 15 年 3 月 11 日

『米山奨学会について』

米山奨学会 副委員長
藤田 銈三（岐阜城R C）様

藤田：今日はお話しを米山奨学会についてお話ししたいと思います。一緒にここに来ているのはナイジェリアからの奨学生イリヤ＝アブラハム＝アッパーカさんです。彼は薬学博士になりたてです。まず、彼から挨拶をさせて頂きたいと思います。



イリヤ：皆さん今日は。私は、岐阜薬大で漢方薬の研究をしています。ロータリークラブから頂いた奨学金は私にとって本当に有り難く感謝にたえません。私は国に帰ってからも研究を続けます。また日本の文化そして皆さんから頂いた思いやりの心もしっかり国へ伝えたいと思います。本当に有り難うございました。



藤田：イリヤさんは3年前に中国の大学から日本へ来ました。彼が日本で博士になって国へ帰られるのは、本当に喜ばしいことです。米山奨学会は、1953年に始まり、日本で学ぶ外国人留学生のために活動しています。現在までに96ヶ国、10854人に奨学金を支給してきました。是非岐阜中クラブさんにも世話クラブとして協力の程お願い致します。